



ロゴ ガイドライン

Logo Guide Line

2017.10.27 改訂版

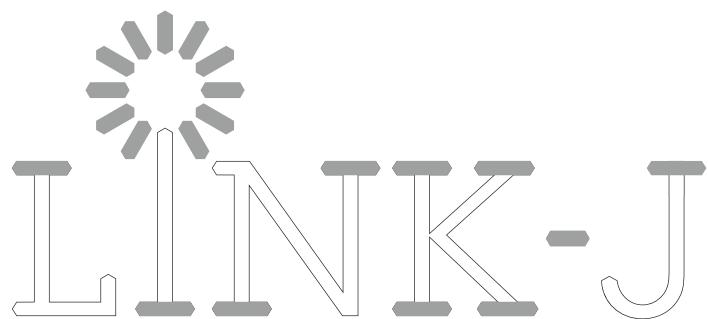
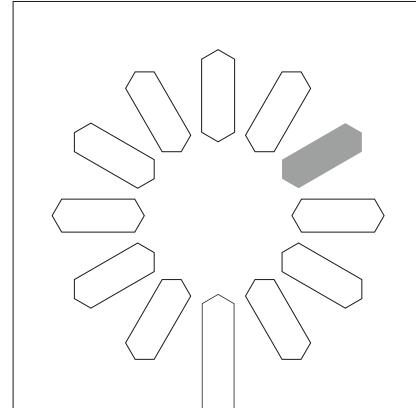
LINK-J LOGO MARK

LINK-Jのロゴを構成するタイポグラフィーは、アルファベット大文字で表記。堂々とした印象と、基本色のグレーにやさしさを込めました。ロゴの上にあしらった赤のマークは、力の集合、拡散をイメージ。花にも花火のようにも見えるデザインです。



ロゴ エレメントについて

ベンゼン環をヒントに、拡がりや、つなぎりを表現できる六角形のエレメントを基本にし
ロゴタイプに組み込みました。

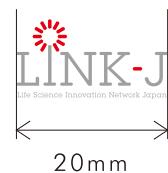


基本形ロゴ

コーポレートロゴはLINK-Jのイメージを表す重要なアイデンティティーです。規定に従って使用してください。また可読性を保つため下記の最小使用サイズを厳守して使用してください。



最小使用サイズ



コー ポ レ ト カ ラ ー [基 本 形]

コー ポ レ ト カ ラ ー は、「グレー」と「レッド」です。ロゴを使用する場合は原則として下記の規定に従って使用してください。背景色は白を基本とします。



Life Science Innovation Network Japan

[グレー]



CMYK K:50
DIC:652
PANTONE:423C

[レッド]



CMYK M:100 Y:100
DIC:156
PANTONE:185C

コー ポ レ ト カ ラ ー [アザーテイプ]

コー ポ レ ト カ ラ ー の [基 本 形] を 使用 す る こ と が 難 し い 場 合 は、 [サ ブ カ ラ ー] か ら 選 択 も 可 能 で す。 単 色 モ ノ ク ロ タ イ プ に つ い て は あ く ま で カ ラ ー 表 現 が 難 し い 場 合 に 使 用 し ま す。

[下 地 グ レ ー タ イ プ]



[グ レ ー]



CMYK K:50
DIC:652
PANTONE:423C

[レ ッ ド]



CMYK M:100 Y:100
DIC:156
PANTONE:185C

[单 色 モ ノ ク ロ タ イ プ]



K:100



K:60



K:0

コーポレートカラー特例 [ロゴと背景の関係]

コーポレートカラーの[基本形]、[アザータイプ]に沿った背景色を使用することが難しい場合のみ
それ以外の背景色、又は背景写真の使用を認めます。その場合下記の使用方法を厳守してください。

規定以外の背景を使用する場合
ロゴカラーは下記から選択してください。

[背景色、又は背景写真が薄い色の場合]



K:100



背景色の濃度と、ロゴカラーの
関係については下記を参考に
視認性を厳守してください。



[背景色、又は背景写真が濃い色の場合]



K:0



サブカラー

ロゴのコーポレートカラー以外に、LINK-Jの主催イベントのフライヤーや、広報物に使用できる

サブカラーを規定します。ロゴのコーポレートカラーとしての使用は禁じます。

[サブカラー]

M85 / Y50



C70 / M30



C60 / Y10



C65 / M15 / Y100



Y100 / C7



K25



法人名表記

公式な文章、名刺、ステーショナリー、サイン等の法人名表記はすべて下記の表記から使用するスペースなどを考慮し、適切なものを選んで使用してください。

[和文用法人名表記]

(書体 : A-OTF ゴシック MB101 R)

横 1 行タイプ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン

横 3 行タイプ

一般社団法人

ライフサイエンス・イノベーション・

ネットワーク・ジャパン

縦 3 行タイプ

一般社団法人
ライフサイエンス・イノベーション・
ネットワーク・ジャパン

[欧文用法人名表記]

(書体 : ITC Lubalin Graph Book)

横 1 行タイプ

Life Science Innovation Network Japan

横 3 行タイプ

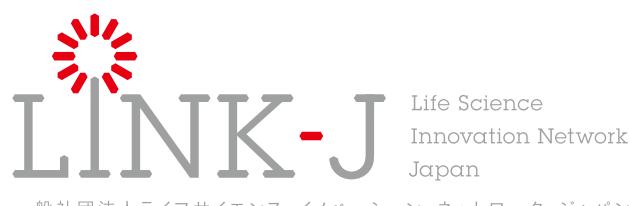
Life Science
Innovation Network
Japan

ロゴ 和文法人名併記タイプ

ロゴと法人名の併用が必要な場合は、すべて下記の表記から適切なものを選んで使用してください。また欧文の法人名はすでにロゴに組み込まれているため改めて併記はしません。



一般社団法人
ライフサイエンス・イノベーション・
ネットワーク・ジャパン



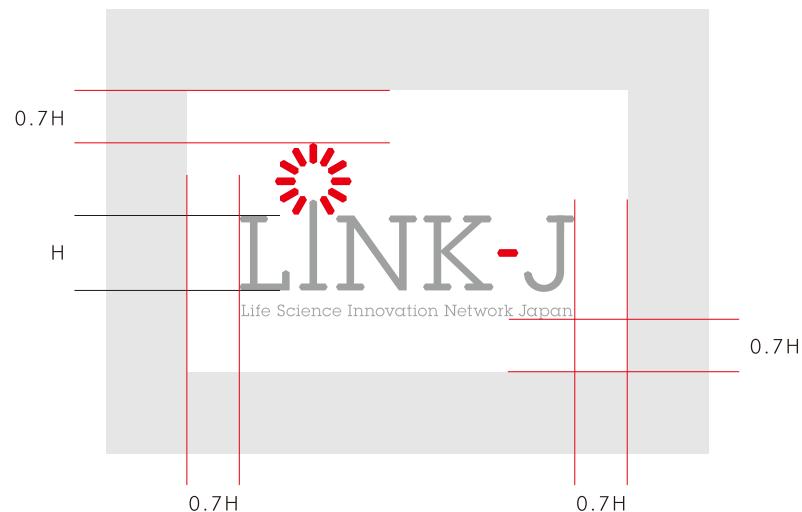
一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン

余白規定

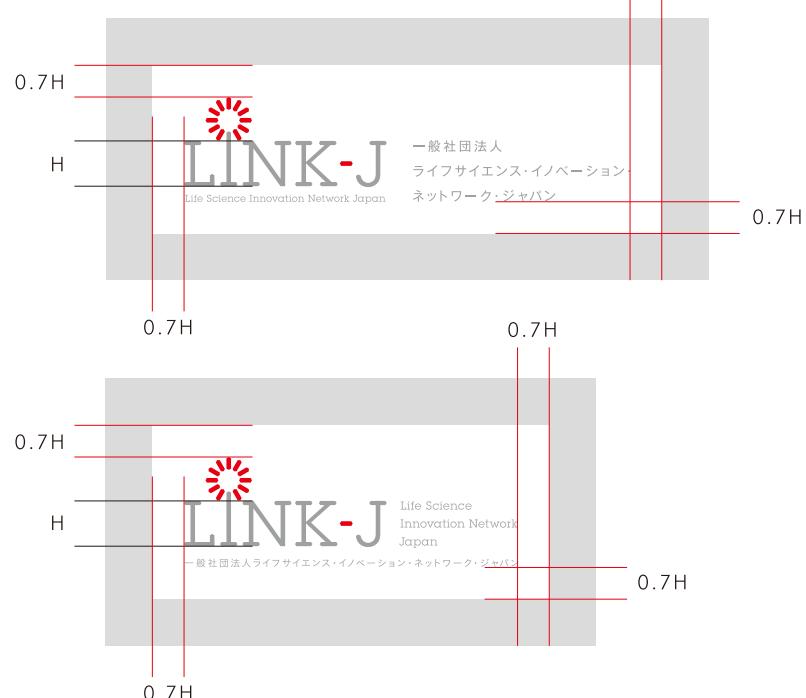
LINK-Jのロゴの独立性を保つために保護エリアを設定します。まわりの空間があり初めてロゴの

イメージが成立します。十分なスペースを保って使用してください。

[ロゴ単体タイプ]



[ロゴ 和文法人名併記タイプ]



使用禁止例

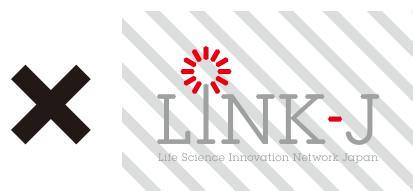
コーポレートロゴはLINK-Jのイメージを表す重要なアイデンティティーです。下記のような文字の字間、比率、並べ替えの変形、または他のデザイン要素を加えるなどの行為は認められません。



ロゴのモチーフをパターンとして使用しない



ロゴを歪ませるなど変形して使用しない



ロゴをパターン又は、
写真などの背景に乗せて使用しない



文字の間隔を変えて使用しない



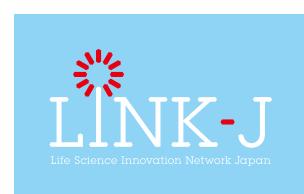
規定とは異なる色に変更して使用しない



文字の大きさを変えて使用しない



他のデザイン要素を加えて使用しない



規定の色以外の色ベタを背景として使用しない

推奨書体

ロゴだけではなく文章や情報を組む書体もイメージを大きく左右します。LINK-Jのイメージと品格を保つため名刺、封筒、団体内の文章などの文字を組む際には以下の書体を推奨します。

[和文用書体]

例文 生命科学(ライフサイエンス)の発展は、人々の健康へとつながっています。
がんや難病など根治的な治療法が確立していない疾患やグローバルヘルス
の課題でもある感染症に多くの人々が苦しんでいます。これらの疾患を克服

A-OTF ゴシック MB101 L

あいうえおかきくけこ
アイウエオ阿伊宇江於

A-OTF ゴシック MB101 R

あいうえおかきくけこ
アイウエオ阿伊宇江於

A-OTF ゴシック MB101 M

あいうえおかきくけこ
アイウエオ阿伊宇江於

[欧文用書体]

例文 With progress in the life sciences, come improvements in human health. Despite the large numbers of people suffering from cancer and intractable conditions as well as the major risks posed to global health by infectious diseases, humanity continues to

Futura BT Light

A B C D E F G a b c d e f g
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

Futura BT Book

A B C D E F G a b c d e f g
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

Futura BT Medium

A B C D E F G a b c d e f g
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

10mm

紙面の四隅でロゴを使用する場合
紙面の端から10mmの余白を設けてください。

10mm



A4で使用する場合
ロゴの最大サイズ左右60mm

10mm

10mm



最小サイズ
左右20mm

10mm



10mm

10mm



10mm

10mm

展開イメージ

